

10号

あなたとJAようていを結ぶ
コミュニティ情報誌



JAようていは、設立20周年を迎えることができました。組合員・地域の皆様のご協力に深く感謝致します。これからも一層、地域に根付くJAとしての役割を深めて参ります。



高原の
風と水と心の
メッセージ



ようてい山麓の8つのJAが1つになりました

JAようていコミュニティ情報誌 / Yoo! Yoo! Yoooty!

Vol. 010

2017年5月3日

発行 ようてい農業協同組合

虻田郡倶知安町南1条東2丁目5番地の2

電話 0136-21-2311

URL : <http://www.ja-youtei.or.jp/>

JA Youtei 20th Anniversary



JA YOUTEI 20th Anniversary

平成二十年に創刊し、以降年1回ずつ発行してこの度10回目を迎えました「コミュニティ情報誌「Yoo! Yoo! Yoooty!」

JAようていは、平成9年3月に、羊蹄山を中心とする周辺町村である寿都町、黒松内町、蘭越町、一セコ町、真狩村、留寿都村、喜茂別町、京極町、倶知安町の9ヶ町村8JAが広域合併して誕生し、本年、発足から20周年を迎えました。この事を記念し、この度のコミュニティ誌では、20周年記念特集号と題し、JAようていの取組やこれまでの歴史をご紹介します。

JAようていは、当JAのシンボルマークでもある羊蹄山を中心に、それを囲むように豊かな田畑が広がる純農村地帯です。羊蹄山から染み渡る伏流水により、肥沃な大地が広がり、そのおかげで馬鈴薯やお米など様々な農畜産物が生産され、JAようていは「北海道農業の縮図」とも云われています。JAようていでは、「安全安心・高品質・安定供給産地」を目指して、この20年間、生産者組織とJAとによる協議・連携を深め取り組んで参りました。今後も多品目総合供給産地として更なる発展を目指して参ります。そして、組合員、地域の皆様の期待に積極的に応え、これまで以上に地域に根付くJAとしての役割を強めて参ります。

今回のコミュニティ誌ではJAようていの20年を振り返ってご紹介して参ります。

JAようていが20周年を迎えることが出来たのは、組合員並びに地域住民の皆様のご協力があったからこそであり、あらためて深く感謝を申し上げます。今後も皆さんのご理解・ご協力の下、JAようていは30年、40年を目指し、発展し続けて参ります。

これからも引き続き、ご愛好賜りますようお願い致します。

JAようていとは?



JAようていは、平成9年3月寿都町・黒松内町・蘭越町・ニセコ町・真狩村・留寿都村・喜茂別町・京極町・倶知安町の9カ町村8JAが広域合併し、誕生しました。
事務所は倶知安町に本所、各地域に8支所を配置し、事業を行っています。



地域への貢献に向けた取り組みもしています!



食育活動

地域子ども達と共に農業体験や親子料理講習会等の食育活動を行っています。



農業祭

毎年8月末に、本所にて開催し、地域住民の方がたくさん来場し、毎年大盛況です。



他にもJAようていは様々な活動を行っています!



JAようていは、金融事業、共済事業、燃料事業、資材事業、販売事業、営農指導事業等の総合事業を行っています。

JAようていの事業とは?



金融事業



金融事業は、貯金、貸出、為替などを行っています。農協・信連・農林中金の3組織が有機的に結びつき、農協系統金融として大きな力を発揮しています。

共済事業



共済事業は、生涯にわたる「ひと・いえ・くるま」の総合保障に向けて、組合員・利用者をはじめ地域住民のみなさまに推進し、商品をお届けします。

燃料事業



どなたにでもご利用いただける身近で便利な給油所として、ガソリンを始め、家庭用灯油、プロパンガス、自動車用品など様々なニーズにお応えします。地域に密着したサービスステーションを目指しています。

資材事業



JA資材店舗は、肥料をはじめ農業、園芸資材など農業用の生産資材を提供しており、どなたにでもご利用いただける身近で便利な資材店舗として、家庭菜園などの資材も取扱っています。

販売事業



消費地に対し、連年安定供給体制と「ようていブランド」の確立に取り組み、馬鈴しょをはじめとして多品目における農畜産物を取扱、「高品質・おいしい・安全」な食材の供給を行なっています。

営農指導事業



地域農業の持続的な発展を目指し、農業構造の改善、栽培技術の高位平準化、担い手対策、就業支援のための情報提供、農業の多面的機能の発揮等、農家経済に不可欠な育成、指導に関わる分野を担っております。



JAようていは、平成9年3月に南後志9カ町村
8JAが広域合併し、20年を迎えます。JAよ
うていの20年の歩みを簡単に振り返ります。

「JAようていは様々なことに
取り組んできたんだね！」



年を振り返る

平成23年	8月27日 第15回JAようてい農業祭
平成24年	8月25日 第16回JAようてい農業祭
平成25年	8月31日 第17回JAようてい農業祭 11月5日 ニセコ支所 リニューアルオープン 11月26日 ニセコ雪利用米穀貯蔵庫 完成
平成26年	1月15日 蘭越トマト集出荷選別施設 完成 3月7日 平成25年度優良表彰農業協同組合表彰 受賞 8月23日 第18回JAようてい農業祭 10月27日 ニセコ給油所 セルフ化オープン
平成27年	8月29日 第19回JAようてい農業祭
平成28年	3月23日 京極人参集出荷選別施設 完成 7月15日 20周年記念祝賀会 8月27日 第20回JAようてい農業祭
平成29年	4月20日 設立20周年記念式典 第20回通常総代会

平成25年9月

「ようてい男しゃく」「ようていメロン」
地域団体商標へ登録
「ようてい男しゃく」「ようていメロン」が地
域団体商標に登録されたことを北海道經
済産業局より発表されました。



平成26年3月7日

平成25年度
優良表彰農業協同組合表彰 受賞
持続可能な農業や地域社会への貢献、組
織・運営の健全性などが評価されたJAに
贈られる「平成25年度優良表彰農業協同
組合」に選ばれ、全中の通常総会にて表彰
を受けました。



施設整備事業

JAようていは様々な施設整備を
実施してきました。



20周年記念事業

20周年を迎えるに当たり、20周年記念事業として、20周年記念祝賀会や第20回JAようてい農業祭を開催致しました。

20周年記念祝賀会

平成28年7月15日、ヒルトンニセ
コビレッジにて約360名の方が参
加し、20周年を祝いました。



第20回 JAようてい農業祭

平成28年8月27日、記念すべき第20回では
JAようていイメージソング演奏など盛り沢山
の内容で、大勢の来場者でにぎわいました。



設立20周年記念式典

平成29年4月20日、倶知安町文化福
祉センターにて、約200名の方が参加
し、感謝状贈呈等を行ないました。



平成9年	3月1日 ようてい農業協同組合 発足式 3月12日 広報誌「ようてい」創刊 6月16日 JAようていシンボルマーク制定 8月30日 第1回JAようてい農業祭
平成10年	8月10日 倶知安支所 移転 8月29日 第2回JAようてい農業祭 9月10日 蘭越米低温貯蔵施設 完成 9月26日 本所事務所 移転 12月10日 倶知安馬鈴薯集出荷貯蔵施設 新設
平成11年	2月19日 真狩・留寿都六根洗浄選別施設 新設 7月16日 京極小麦・大豆乾燥調製施設 増設 8月28日 第3回JAようてい農業祭 9月20日 京極馬鈴し集出荷貯蔵施設 新設
平成12年	6月30日 寿都事業所 閉所 8月26日 第4回JAようてい農業祭
平成13年	6月10日 喜茂別トマト集出荷貯蔵施設 新設 7月10日 京極大豆乾燥施設 新設 7月16日 京極人参集出荷貯蔵施設 新設 8月25日 第5回JAようてい農業祭
平成14年	8月24日 第6回JAようてい農業祭 9月1日 ようていホームページ開設 11月15日 ニセコ町堆肥センター 新設 12月25日 喜茂別支所 新築オープン
平成15年	8月23日 第7回JAようてい農業祭 8月26日 ニセコ給油所 新設オープン 10月1日 倶Aコープようてい 設立 11月10日 黒松内町堆肥センター 新設 12月12日 蘭越給油所 新設オープン
平成16年	8月28日 第8回JAようてい農業祭 9月29日 蘭越金融店舗 新設オープン 10月1日 黒松内給油所 新設オープン 10月22日 喜茂別給油所 新設オープン
平成17年	8月27日 第9回JAようてい農業祭 11月11日 京極給油所 新設オープン
平成18年	8月24日 JAようてい設立10周年記念式典 8月25日 JAようてい設立10周年記念「伊藤多喜雄コンサート」 8月26日 第10回JAようてい農業祭
平成19年	4月20日 JAようてい設立10周年記念式典 8月25日 第11回JAようてい農業祭 10月5日 留寿都給油所 セルフ化オープン
平成20年	3月27日 倶知安給油所 セルフ化オープン 8月30日 第12回JAようてい農業祭 9月25日 真狩給油所 セルフ化オープン
平成21年	8月29日 第13回JAようてい農業祭
平成22年	1月7日 倶知安小麦・大豆乾燥調製貯蔵施設 完成 11月8日 黒松内支所事務所 リニューアルオープン

平成9年3月

ようてい農業協同組合 発足
8JA9カ町村が広域合併し、ようてい農協
が誕生しました。



平成9年6月

JAようていシンボル
マークを制定
このマークは3点のコ
ンセプトから出来ています。
①8つの地域との「和」と強いつながりを表
す。
②農作物の栽培に適した雄大で豊かな自
然である。
③羊蹄山を核として限りなく発展し続ける
夢がある。



平成18~19年

設立10周年記念
平成19年3月に設立10周年を迎え、平成18
年8月には設立10周年記念「伊藤多喜雄コ
ンサート」、平成18年8月と平成19年4月
には設立10周年記念式典を開催しました。



JAようてい農業MAP

JAようていは尻別川からの伏流水が染みわたった肥沃な大地が広がっていることから、北海道農業のほとんどの農畜産物を生産できるため、「北海道農業の縮図」ともいわれています。ようていの農畜産物を簡単にご紹介致します。



～道民と食と農でつながるサポーター550万人づくり～

キャンペーン期間
平成29年5月15日～
10月31日

准組合員加入キャンペーン

JAようていの出資金5口5,000円以上して頂くと…

JAようてい給油所で使える割引チケット (割引総額10,500円相当) 進呈!

- 割引内容
- ・灯油配送1ℓにつき10円割引 (300ℓ上限)
 - ・ガソリン、軽油1ℓ給油につき10円割引 (50ℓ上限)
 - ・洗車カード3,000円割引 など

更にキャンペーン期間中に加入頂くと…

Aコープようてい後志くみあい機械センターで使える割引チケットを進呈! (割引総額5,000円相当)

- 割引内容
- ①と②両方使用が可能
 - ①Aコープで2,000円以上お買い上げ時に使用出来る割引チケット500円×5枚 ※2,000円毎に1枚使用可能 ※換金は出来ません・お釣りは出ません。
 - ②後志くみあい機械センターで10,000円以上利用時 (車検、整備、オイル交換、用品、部品など) 使用出来る割引チケット2,500円1枚 ※換金は出来ません・お釣りは出ません。

馬鈴しょ

男爵・キタアカリ・とうや・きたかむいを栽培し、中でも男爵は全道で、有数の生産量を誇ります。



1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----

人参



羊蹄山の伏流水で育った人参は栄養価が高く、また、春に収穫する春人参は甘みがとて強くなっています。

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----

大根



肌の白さ・形状の良さと瑞々しさにおいて、ようてい大根は高い評価を受けています。

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----

玉ねぎ



寒暖差の大きい高原気候と肥沃な大地、羊蹄山・ニセコ連峰から湧き出る伏流水により、品質・味覚ともに満足のできる、「安全・安心」でクリーンな玉ねぎを提供いたします。

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----

南瓜



8～10月までの長期収穫・安定出荷を行っております。高粉質でホクホクした食感と日持ちが良いのが特徴です。

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----

アスパラ



JAようていは、「アスパラガス揺籃の地」と言われ、長い歴史に培った生産技術と羊蹄山麓の気候が抜群に美味しく新鮮なアスパラを育ててくれます。

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----

ごぼう



日本人にはなじみがありますが、海外ではアジアの一部しか食用としていないごぼう。安全・安心なごぼうをお届けします。

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----

トマト



羊蹄山麓の肥沃な大地が美しい赤色を生み出します。JAようていでは、品質低下を防ぎ、新鮮で色白の美しいトマトの出荷を行っています。

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----

スイートコーン



朝夕の寒暖差と羊蹄山麓の肥沃な大地で育ったことにより、糖度が高く皮も柔らかいので生でも食べられるほどの美味しさがある品種です。

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----

メロン



JAようていでは、赤肉と青肉の両方を栽培しており、6月中旬～10月下旬までと道内でも有数のロングラン出荷を行っています。

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----

ゆり根



ゆり根の栽培は伝統と歴史があり、日本一の生産量を誇ります。6年もの歳月をかけて丹念に育てられ、形の良さ・肌の白さにホクホクした口当たりと、品質面でも最上級の評価を頂いています。

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----

米

清流の尻別川が運んだ土壌とさわやかで温暖な気候が良質かつおいしいようてい米を育てます。

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----

酪農



JAようていでは、乳牛・肉牛・豚を取り扱っています。地域循環型のクリーン農業を目指し、堆肥センターによる堆肥の有効活用を進めています。

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----

長いも



冬の間に畑に眠らせて春に収穫する事から、完熟した美味しい長いもを生産しています。また、長年の改良と適地適作によって、肌が白く適度な粘りと甘味があるのが特徴です。

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----

ブロッコリー



羊蹄山麓の涼やかな気候で育ったブロッコリーは、緑色が濃く、つぼみもしっかりと締まっています。また、鮮度を維持するため羊蹄山の伏流水で作った氷を使用し、発冷剤のついた品物を安定的に出荷致します。

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----